

中京大学広報

建学の精神
 学術とスポーツの
 真剣味の殿堂たれ

発行 中京大学広報部
 〒466-8666
 名古屋市昭和区八事本町101-2
 TEL(052)835-7111(代)
 http://www.chukyo-u.ac.jp

来春の新生活を待つ生命システム工学部の
 実験・講義棟(左)と研究・教育棟(右)完成予想図



豊田キャンパスに

本学11番目 工学系は初

来年4月の開設決まる

生命システム工学部

本学11番目の学部「生命システム工学部」の二〇〇四年四月開設が正式に決まった。文部科学省に提出していた設置のための届出書類が受理され、本学定員増の学則変更もこのほど認められた。(2・3面に新学部の特徴など関連記事を掲載)

マシン・情報と身体結ぶ 最先端の技術者を育成

入学定員は百五十人

本学初の工学系学部となる生命システム工学部は、豊田キャンパスに設け、当面、身体システム工学科の一学科体制をとる。
 機械・電子・情報・システム

来春開設

ロースクール

法科大学院

入試日程、学費など決まる

二〇〇四年四月開設に向け、文部科学省に設置認可申請中の中京大学ロースクール法科大学院(の試験日程、学費などの概要予定)が決まった。

八人がパーソン・ツウ・パーソンに近い教育を行うのが特徴。裁判官、弁護士など実務教員を中心に構成し、社会、企業者など精通した人材、企業が求める法曹を養成する。

定員は30人

本学ロースクールは、定員を三十人に絞り、専任教員十

△などの工学と、生命・身体の人間科学との間の融合領域に焦点をあてた教育・研究を行い、人間と社会に役立つ技術やシステムの開発力を備えた人材を育成する。
 教育・研究の柱として、人間行動システム分野、生命情報システム分野、生命情報システム分野の三つを設け、スポーツトレーニング、介護システム、健康づくり、人間型ロボット、手術用マイクログマシン、医療分野の診断・治療技術、知能マシンなど、これから専門の技術者をますます必要とする新しい領域分野の教育・研究を行う。



ロースクールの教育拠点になる名古屋キャンパス「Cアネックス」=完成予想図

入学定員百五十人、収容定員六百十人。本学全体の定員は六百十人の純増となる。
 生命システム工学部の教育研究棟は、豊田キャンパス情報科学部メディア科学科棟の隣接地に建設中。五階建てと八階建ての二棟からなり、二〇〇四年三月に完成する。

隣接科目を持つ心理学研究科やMBAビジネス・イノベーション研究科など
 隣接科目を持つ心理学研究科やMBAビジネス・イノベーション研究科など
 ロースクールのお問い合わせは大学院事務室(電話〇五二八三五 七九九)へ。

主な内容

生命システム工学部(二〇〇四年度開設)決まる/ロースクール概要決定
 長谷川純一・生命システム工学部長
 長予定者に聞く/舞台教室で
 全面禁煙/文化会/体育会/球技大会
 世界移住者スポーツ大会優勝/世界バ

ワリフティング新記録
 インターシッピング参加学生体験記
 国家種など十一人合格・喜びの声
 ステディアアイト展/名誉教授/学位
 MBA大学院セミナー・竹中平蔵大臣
 が講師/三宅なほみ教授のテレビ番組

平成十四年度大学・学園決算
 オープンキャンパス/父母会等決算
 公開講座/ロースクール入試日程
 MBA大学院等披露する会/名誉博士
 室伏広治選手が世界陸上連続メダル
 書道展/シンプリ/高体連女性理事長

13面にロースクールの入試日程を掲載

人 21

20人に担任2人 気軽自由な教室

基礎教育の充実について

二十人ほどのクラスを設けて、各クラスに二人、担任的な教員であるチューターを配置するなど、一年生のときから学生と教員が気軽に集まって自由な会話ができる場を設けるのも生命システム工学部の特色です。

大学生活に早く慣れ、勉強に身を入れてほしいとの願いから、制度で、その上で、工学部で必要とされる基礎科目を徹底的に教えます。一年次に先述の三分野の教員がリレー方式で担当する、生命システム工学入門などの入門講座にも力を入れます。

その一方で、一、二年次から専門教育科目を配置して、学生の「学びたかったこと」

に広がるカリキュラムを組み、自ら積極的に学ぶ体制をつくりまします。

二年次から行う身体システム

に関する実験・実習などを充実させて、学生が常に興味を持って、

海外はじめ全国から トップクラス集まる

教授陣について

生命システム工学は新しい分野なので、この分野に取り組み研究者はまだそれほど多くありません。そこで当学部では、海外や日本全国の教育機関、企業の研究所などからトップクラスの先進的な研究者を集めました。学生は、時代の先端をいく研究に取り組む教授陣の下でその方法と成果を学び、ユニークな研究を進めることができます。



狂言「癡癡(しびり)」の装束を着付けてもらい稽古をする学生と指導の大藏吉次郎師(中央)

名古屋 舞台教室が完成

センタービルに

古典芸能など体験の場 講師に大藏吉次郎師

本校が誇る舞台教室が名古屋キャンパス・センタービルに完成し、六月十四日の柿落しから本格的に稼働を始めた。文学部言語表現学科の「身体表現」の授業では、大藏流狂言方大藏吉次郎師を講師に招き、古典芸能狂言の解説とその実技指導を行っている。師の指導は厳しい中にもユニークな演出があり、学生達は、師が特別に用意した舞台装束を着付けてもらい、発声や所作の

稽古にはげんだ。「文化・伝統の持つ重みを具体的に感じたい」と、身体を使って表現することの楽しさがわかったと、この教室は、三・四階の吹き抜け構造となっている。

さを感じて、授業の後、狂言などの伝統芸能の観賞

情報科学研究科、人工知能高等研究所を文部科学省が指定

ハイテク・リサーチ・センターに

大学院情報科学研究科と人工知能高等研究所が、文部科学省の学術研究高度化推進事業(二〇〇三年度「ハイテク・リサーチ・センター」)に選ばれた。両組織は一九九八二

人工知能高等研究所・15号館(手前)と情報科学の教育・研究の拠点11号館



〇〇二年度にも同事業の指定を受け、引き続き二〇〇七年度までの五年間、先端的な三つの研究開発プロジェクトに取り組む。ハイテク・リサーチ・センターの選定は、ライフサイエンスや情報通信などの分野で社会的要請の強い研究開発を進めているプロジェクトと組織を対象に行われる。選定されると、研究のための費用などが補助される。

引き続き推進する研究開発プロジェクトは、マルチメディア情報の共有による協働的知的活動支援に関する基礎研究、三次元仮想空間を利用した知的活動支援システムの実用化研究、顔を中心とした人の多元感性情報の統合とヒューマンインターフェース映像メディア創生の研究、代表者の三宅なほみ教授は、人が情報を使うための人間研究を融合させた先駆的なプロジェクトばかり。研究をさらに発展させたいと話している。

生命システム入門

一年次の春学期に学ぶ基礎知識修得の科目。生命システム工学部の教員がリレー方式で各専門分野の研究事例や最新の話題について講義する。

生命システム実験

二年次の実験・演習科目。その後学ぶ専門分野の実験を全て一通り履修し、理解を深める。人間型ロボットを動かしてみる実験なども。

身体画像解析学

身体を対象とした画像から必要な情報を取り出して解析する技術を修得する。医用画像診断や運動解析などに応用する能力を養う。

生体情報計測工学

人間の生きた特徴として表れる心理生理行動などの情報、変化を正確に捉える技術や、人間に備わる生命機能への理解を深める。

ロボ工学

ロボットとは何か。ロボットの進化してきている。人間に最もなじみ易い機械としてのロボットのありべき姿は何かなどを学ぶ。

特色ある科目が多彩です

生命システム工学部って
どんなことを学ぶの？

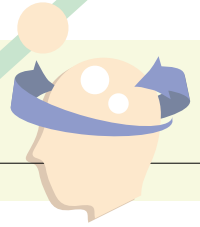
仮想化人体論

計算機上に再現する個々の人体の複製。仮想化人体は、新しい概念として診療などで注目されている。その役割生成法、利用法などを学ぶ。

バイオインフォマティクス概論

分子生物学と情報科学を統合した分野。遺伝子情報から生命体諸機能が発現する機構の解明で情報技術が果たす役目とその方法について学ぶ。

脳・神経系は膨大な外界の情報処理・認識し、行動を決定する。基本的原理を学び、その働きを応用したコンピュータシステムを取り上げる。



間を総合的に捉える

世紀の新分野 生命システム工学部

情報化から身体化へ

今必要な技術は何

生命システム工学部を
新設する目的は

多く奪ってきたのではないで
しょうか。

二十世紀 人間は多くのすばらしいテクノロジーを創造し、多くの製品を生み出しました。自動車、コンピュータ、携帯電話などがいない生活はもう想像もできません。しかし、一方で画一的な情報化と大量生産は人間から大切なものを

人間の視座に立つテクノロジーの研究、そしてそのための教育が今、求められています。人間への優しい視線、生命と身体への深い理解に基づ

とす、新しい工学を研究教育します。

く工学……。生命システム工学部は「情報化の次の社会を担う技術」つまり、生命と身体性を尊ぶ技術」は何かを発想の原点

ロボットや 知能機械も 何を教えるか

教育、研究分野として大きく三つ設けます。「人間行動システム分野」「生命機械システム分野」「生命情報システム分野」の三つです。

行動

メカ

情報

各面から一体探究



コンピュータも駆使して

長谷川純一・生命システム工学部長(予定者)に聞きました

卒業後の進路は

生命システム工学部は、機械工学、情報工学、人間工学の知識、技術をしっかりとし

医療、健康、福祉、スポーツ関係へ幅広く

人間行動システム分野は、人間の身体の仕組みや働きを学び、その上で、身体を計測する技術やそれを社会に生かす方法を研究します。生命機械システム分野は、

生命情報システム分野は、身体への理解を深め、コンピュータをより深く学習します。画像処理やCGを応用した医療診断支援システムなどの研究に取り組みます。

ホームページで詳しく紹介

生命システム工学部の教育の概要、特徴などは、本学ホームページの高校生・受験生向けサイト「Net Campus」で詳しく紹介しています。カリキュラム、入試日程などの情報、研究テーマの具体例、卒業後の進路などについても説明していますのでご覧ください。

アドレスは、<http://www.chukyo-u.ac.jp>です。



動車メーカーや家電メーカーの設計など、情報系システムエンジニアなどの職場でも十分に活躍できます。その上で、医療、健康、福祉、スポーツ関連など、社会が今後ますます技術者を必要とする分野に進出することができます。また、機械系・情報系のメーカーで生命に関する知識を応用しながら仕事に取り組みことも可能です。具体例を挙げるなら、スポーツ機器・健康機器の開発、介護機器・用品の開発、ヒューマンイデオロポットの開発、生産システムの設計、ゲーム開発、ソフトウェア開発……などの分野があり、しかもこれらはほんの一例に過ぎません。



体4 生田 裕也さん

難病ものかはフアイト!

世界移植者スポーツ大会 50メートル自由形で金

臓器移植を受けた人たちの祭典「世界移植者スポーツ大会」に、体育学部体育学科四年の生田裕也さんが出場、水泳五十メートル自由形で優勝した。

生田さんは、十三歳で難病の再生不良性貧血を患い、十一年の神戸大会にバドミントンに出て五位に入賞。今年七月、世界約七十カ国の選手を集めてフランス・ナンシー市で開催された今大会には、テニスと水泳に出場した。中・高校、大学とソフトテニス部に所属して、自信があった。テニスは、シングルスで初戦敗退したが、ダブルスで五位入賞。小学時代に習った取り組んでまた二年とい

う水泳は、「自信がなかったが、見事優勝、金メダルを獲得した。」

次のカナダはテニスでも

「優勝は自分でもびっくりした。二〇〇五年のカナダ・トロントの大会では、両方でメダルを取りたい。私の活躍がこれから移植手術を受ける人たちの励みになれば」と話している。

骨髄バンクのボランティア活動にも熱心な生田さんは、養護学校の教員をめざし、勉強に励んでいる。

中京大学祭 迫る

豊田キャンパス

前夜祭 10月31日
本祭 11月1日・2日

名古屋キャンパス

前夜祭 10月30日
本祭 10月31日・11月2日

『愛』『Thanks for the 10th anniversary』

巨大な、マッチ棒並べなどに子供たちがチャレンジをがんばる。(11/1・2)
視覚・聴覚などの五感と第六感を駆使して得点を競うゲーム『SENSE』(11/2)
チーム対戦のすごろく、止まったマス目に課題やクイズをチャレンジする『ファンクション』(11/2)

『笑』『笑顔のあふれる場所』

お笑い芸人三組により、会場が笑いのつぼと化する。前夜祭(10/30)
個性豊かな手作り品やリサイクル品が並ぶ『フリーマーケット』(11/1・2)
今年も華やかに。昨年注目度の高かった『ファッションショー』(11/2)

子どもたちに夢を

世界ジュニアパワーリフティング **世界新**

体4 二輪 景吾さん

体育学部健康科学科四年の三輪景吾さん(写真)が、九月二十五日にポーランドの時、硬式野球部に所属、体づくりのために通っていたスポーツジムでパワーリフティングに出会い、本学入学後も続けてきた。同選手権出場は三年連続。今回の記録は、ウクライナ・セルゲイ選手を持つ記録を1kg上回った。



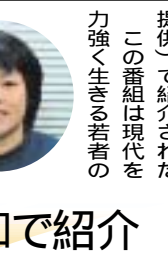
三輪さんは、中学校の体育の教員志望。「パワーリフティングはこれからも続けていきたい。子どもたちに心身の鍛練の大切さと、頑張ることの素晴らしさを教えることができる先生になりたい」と話している。

子どもたちに夢を

世界ジュニアパワーリフティング **世界新**

体4 二輪 景吾さん

体育学部二年の種村真利さん(写真)が十月十一日、テレビ愛知の青少年向け番組「青春ナビ」(土曜日朝七時から十五分間、愛知県教育サービスセンター提供)で紹介された。この番組は現代を力強く生きる若者の姿を紹介し、「より遠くへ!ハンマー」に懸ける青春の副題で、種村さんの練習風景などが放映された。中学から陸上競技を続けてきた種村さんは、卒業高校(愛



知)の二年生からハンマー投げを始めた。現在、本学陸上部には実力の拮抗した、二年生の選手が他に三人おり、互いに刺激しあいつながら記録を伸ばしている。「ハンマー投げがすごく楽しい」と語る種村さん、世界に通用する選手になりたいと意欲を見せていた。

テレビ愛知で紹介

ハンマー投げ青春

体1 種村 真利さん

指導する室伏重信体育学部教授は、今はずいぶん技術を磨く時間をつけて欲しい。あせらず力をつけて欲しい。と今後の活躍に期待している。

Works Published

重ねをバンカーとしての生き甲斐とすることこそが、リレーションシップ・バンキングの本質であると説き、わが国の「街のバンカー」たちの奮起を促している。著者は商学部助教、金融財政事情研究会刊、二六三頁。本体価格一、八〇〇円。

虚と実の狭間で

シエイクスピアの『ティモレス』の系譜 細川 眞著

本書は、シエイクスピアのティモレスに関して、序論二章と作品論十五章からなる。

インテリアで読むイギリス小説

岩田 託子他著

本書は、イギリス小説に描かれた室内空間「インテリア」を手がかりとして、イギリスの文化・歴史の理解に迫り、小説の具体的な事物の描写から、登場人物たちの人間像のより深い読み取りを目指すものである。室内を「魂の博物館」として読解する十三篇の論者が寄せられた。



シェイクスピア劇には、双子の取り違い、ヒロインの男装、支配者の変装、ベッド・トリック、観客だましのマルティ・ティモレスなど多彩なティモレス・モチーフがあるが、著者は中世からのイギリス演劇の伝統を踏まえて、演劇と変遷する当時の認識を融合させ、新たに、自己表象を



著書

作家たちが記述に込めた思い、また記述が作家の(6面7段目へ続く)

9月21日
から

キャンパス建物内 全面的に禁煙です

本学は、非喫煙者の健康を
守り、教育環境の一層の向上
を図るため、秋学期スタート
前の九月二十一日、キャン
パス建物内の全面的な喫煙禁
止に踏み切った。
本学は、他大学などに先駆

け、一九九九年五月から建物
内の原則禁煙規制を行ってき
たが、喫煙者に配慮し、名古
屋キャンパス・ガレリアなど
に例外的に喫煙できる場所を
設けてきた。
アトリウムのカレリアを含

め、建物内完全禁煙への規制
強化は、新たに施行された健
康増進法の趣旨を尊重するこ
とも、タバコを吸わない学
生たちへの受動喫煙の被害防
止、また、喫煙の習慣化の防
止を図るためである。



喫煙マナー厳守を訴える学生たち

エコ・ウィーク

ポイ捨てやめよう

学生が率先、学内美化運動

秋学期が始
まった九月二
十二日、学生たちが学内美化
を呼びかける、エコ・ウィーク
が名古屋キャンパスでスター
ト。「タバコの吸殻の投げ捨
てはやめよう」「喫煙は屋外
の決められた場所です」など
訴えた。

会の学生たちでつくる環境保
全委員会が、春と秋の一回、
一週間ほど行っている学内美
化運動。今回は建物内の完全
禁煙実施と重なったため、喫
煙マナーの向上に力を入れた
運動を展開した。

エコ・ウィークの期間中、
職員によるキャンパス内巡視
活動も行った。

講義開始日に合わせ、文化
会や体育会、大学祭実行委員



大学祭実行委主催で開かれた
球技大会

バレーボール キックベースで大熱戦 球技大会に82チーム参加

大学祭実行委員会主催の球
技大会が五、六月に開催され
た。サークルや文化系クラブ
など八十二チームが参加した。
バレーボールとキックベー
スの二種目で行い、五週間に
わたり熱戦を繰り広げた。
五十六チームが参加したバ
レーボールの頂点はサークル・
ベシックホース。「本格的
な練習は約一か月間。決勝戦
はかなり苦戦しましたが」と代
表の大藤正幸さん(経済3)。
キックベース優勝チームは
サークル・フレンドシップ。
「準決勝は延長戦の末、決勝
は雨天の中での勝利。大変盛
り上がりました」と代表の宮
原和幸さん(経営3)。

この球技大会は、クラブや
サークルの結束力強化にも一
役買っている。

文化会

二百五人、真剣論議 クラブ間親睦図る

鳥羽でリーダーズキャン

文化会の夏季リーダーズキ
ャンプを九月一日から三日間、
三重県鳥羽市の「扇野の宿扇
芳閣」で開催。二百五人が参
加しました。

今回は各クラブ間の親睦を
より深めることを目的に実施
交流を図りやすいように各ク
ラブをブロック分けし、行き
帰りのバスも含め、ブロック
別で行動しま
した。



文化会のあり方を話し合う参加者たち

このリーダ
ーズキャンプで
よりよい文化
会の方策につ
いて意見交換
を行い、どう
改善していく
かまとめるの
に大変苦労し
ました。
参加者から

体育会

フレッシュマンセミナー 会員の自覚促す

体育会は五月三十一日、豊
田キャンパス411教室で体
育会加盟クラブに入室した新
入部員を対象に、フレッシュ
マンセミナーを開催した。体
育会会員としての自覚をもっ
てもらうことを目的としたこ
のセミナーに、一年生部員約
三百人が参加した。

金澤睦会長(体育学部教授)
の挨拶に次いで、OBの青戸
慎司さん(元陸上百メートル日本記
録保持者・学生課職員)が講
演、新入生を激励した。
青戸さんは自分自信の経験
をもとに、競技者として日常
生活をどのように管理してい
くかなど、姿勢や心構えなど
について、映像を使いながら
熱く話された。新入生は
今も現役の競技者として活躍
する青戸さんの貴重な話に聞
き入っていた。

(広報局・岩瀬輝季)

著書

中京大学
経営研究双書 No.21

中小企業政策論

政策対象制度
寺岡 寛著

本書は六章から構成され
ている。第一章では中小企
業政策に関する基礎的概念
を理論的に構築している。



を検討している。
著者は経営学部教授。経
営学部刊。二二二頁。

リレーションシップ バッキング入門

地域金融機関と顧客、
地域社会との互恵的
関係のために

由里 宗之著

「リレーションシップ・
バッキング」は、昨年十月
発足の竹中金融庁が大手銀
行とは異なった地域金融機
関のあり方として強調しは
じめて以来、にわかに脚光
を浴びた。各地域金融機関
にとり、「リレーションシ
ップ」に基づく貸出により
中小企業と信を「再生」さ
せることが、最重要課題と
なっている。

本書は、米国の多くのコ
ミュニティ銀行の調査、コ
ミュニティ・バンカーたち
へのインタビュー等に基づ
き、その「バンカー精神」、
すなわち「本心」から地元
中小企業家と向かい合い、
連で分析している。第四章
は具体的な中小企業制度を
分析対象としている。第五
章は、わが国の中小企業政
策の特質を明らかにするた
めに、中小企業政策の国際
比較の枠組みを明らかにし
ている。第六章はわが国の
中小企業政策の課題と展望

彼らの真のパートナーとな
ること、そして中小企業家
たちとの人間関係の積み
(5面7段目へ続く)

Works Published

公務員試験対策講座 ますます威力

飛躍の現役11人合格(国家種 地方上級)

全員が受講生

二〇〇三年度の国家種と地方上級公務員採用試験に本学の現役学生が十一人合格した。全員がキャリアセンター主催の公務員試験対策講座の受講生で、合格を目標に努力した成果が出た。

採用試験の合格者現役)は、十一人は、男性五人、女性六人。学部別は心理四人、法三人、社会、経済、経営、情

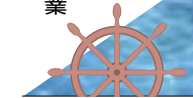
報料各一人。十一人全員が国九八年から行っている対策講座の学生と教員一体となっ

た努力が実り始めた。二〇〇四年度は合格者をもっと増やしたい」と話している。十一人の合格先(決定先)は次のとおり。

- より難関といわれる名古屋(二人)、岐阜県の上級試験にも合格
- 名古屋(二人)、文部科学省・名古屋工業大学、同・豊橋技術科学大学、労働省・八戸ワーク、石川県・社会保険事務所、東海財務局、地方整備局、経済産業局、名古屋税関、北陸財務局

卒業後通い夢を実現

国家種採用試験には現役学生に加えOB十一人も合格した。うち数人は卒業後も公務員試験対策講座に通い続けて勉強し、夢を実現した。



負けられない友人たちに刺激されて、自分もベースを上げて行くことができ、一度目の受験の時よりも勉強することができたと思います。

その結果、国税専門官、国家種、広島県庁の三つの公務員試験に合格することができました。本当に充実した一年を過ごすことができたと思っています。

合格OB 喜びの声

初志貫き再度挑戦 充実の一年だった

昨年、国家種に合格しながら国税専門官をめざして今年も挑戦し、見事、国税専門官試験を突破、広島県上級試験にも合格した。

村田 享さん (二〇〇三年法学部卒)



村田 享さん

私が国税専門官を志望したのは、税のスペシャリストという職業に強い興味を持った

からです。「公務員になりました」というよりも、「国税専門官になる」という意識が強かったと思います。

私は昨年も公務員試験を受けたが、国税専門官試験は一次試験で不合格でした。しかし、国家種試験は合格する

やる気の友人、後輩 刺激され頑張った

国税専門官に合格した
荻巣 勇人さん(二〇〇三年経済学部卒)



荻巣 勇人さん

最初、私が公務員試験対策講座を受けようと思ったのは

別に受けた資格対策講座の行方書士の知識が試験に使える友人も受講するからという曖昧な理由でした。その年の結果は国家種の二次試験で面接落ちでしたが、多くの官庁の面接を受けて初めて自分の

ことができました。悩みに悩んだ末、国家種は辞退して、もう一度国税専門官に挑戦する道を選びました。

一度目の公務員の受験勉強というところで、モチベーションを維持することは簡単でなかったが、熱心な講師の方や

やりたい職業を見つけることができました。それが国税専門官でした。

国税専門官になるためにもう一度講座を受け、次はないという気持ちで勉強し、何とか国税専門官試験に受かることができました。今、振り返ってみると自分だけの力では到底合格することはできなかったと思います。講座で良い講師に教えていただいたことや、やる気のある友人や後輩に刺激されつつ、共に勉強で

17団体、成果を存分に 芸文系クラブ発表会



浴衣姿で演奏する和楽部の学生たち

文化会芸文委員会主催による第二十五回芸文系クラブ発表会を六月二十一、二十二日の二日間に行われ、名古屋

表会を六月二十一、二十二日の二日間に行われ、名古屋

活動により一層期待したい。(芸文委員長・古田瑛里香)

今年新しく文化会に入れた二団体を含む芸文系クラブ全十七クラブが、日ごろの練習の成果や作品を披露した。発表会は、演奏・スライド上映などによる舞台発表と、写真・イラストなどによる作品展示を行った。舞台発表では会場が一体となるなどの盛り上がりを見せ、作品展示も好評を得ていた。次回の芸文系クラブ発表会や今後の各クラブの活動により一層期待したい。(芸文委員長・古田瑛里香)

著書

ヤンパス211教室で開催した。

本書に収める長谷川氏執筆「永和本」太平記をめぐって」は、文部科学省所轄の共同研究機構、国文学研究資料館の創立三十周年記念の貴重書展にあわせて

Works Published

刊行 三弥井書店刊 四四六頁。本体価格二二、〇〇〇円。
田安徳川家蔵書と高乗勲文庫
二つの典籍レクシオン
長谷川 端 他執筆





岩倉市役所 総務部行政課 片岡 洋昭さん

法学部 3年



(株)名古屋観光ホテル 宿泊部ロビーサービス課 野村 友里さん

経済学部 3年

就職力培う

夏休みに学生五十三人が、インターンシップ制度を利用して企業などで就業体験をした。

学生は一四週間、企業の現場で実習することで、企業文化や仕事内容を学んだり、会社の雰囲気を知ることができ

フリーターや入社三年以内の離職率の増加が社会問題と

なっている中、就職意欲を高める手段、学生と企業のミスマッチ防止策として、インターンシップは注目されている。担当のキャリアセンターは、

インターンシップ 企業研修に参加して二人の体験記

参加した学生は「アルパイトでは経験できないことを学びました」と口を揃えていた。学生二人は、体験記をつづってもらった。

参加した学生は「アルパイトでは経験できないことを学びました」と口を揃えていた。学生二人は、体験記をつづってもらった。

バイトと違う緊張感 実社会の厳しさを体得

学生のうちに少しでも社会に出て色々なことを吸収し、今後の就職活動に役立てたい

名古屋観光ホテルに応募し、名古屋観光ホテルに応募し、他にもいろいろな仕事をしながら、途中で座りこみたくなくらいでした。思ったより大変な仕事でした。

ベルガールとベルガールと言うと、お客様をこ案内するだけかと思いましたが、お客様に疲れている時でも、お客様に「ありがとう」と言われると嬉しくなり、もっとがんばろうという気になりました。

インターンシップは中京大学の代表として働くため、アルバイトとは違う緊張感を味わえます。最初は大変でしたが、これからの就職活動や将来の自分に役立つことをたくさん学びたいと思いました。

ことなど、人との付き合い方の重要性を知りました。また、「どうしたら市民のために活動するか」を最優先に考え、行動をしようという職員の姿を見て、仕事に対する意識・熱意を持ちたいと、積極的に行動し教えた。自分はまだまだ不十分ですが、少しでもできる何かを見つけていこうと、少しづつ信頼を得ることができていることわかりました。

大切さ痛感しました 挨拶と積極的な行動

中で今しか出来ないことをやりたかったから、今秋から行う就職活動に役立てようと思

と二緒に市内巡回もしました。今回の実習で、仕事をすることで挨拶がとても大切である

自分を初めは不安がありましたが、終わってみれば新しい体験の毎日で楽しさだけが残り、学生生活は四年間しかありません。不安もあるかとは思いますが、ぜひインターンシップに参加してみたいです。

今後はインターンシップに参加して、積極的に行動し教えた。自分はまだまだ不十分ですが、少しでもできる何かを見つけていこうと、少しづつ信頼を得ることができていることわかりました。

Works Published

著書

意図を越えて孕んだ意味を解きほぐし、創作の核心を捉えようとしている。物語の構造に直接かかわらない、装飾的な細部が語るナラティブに迫るシリーズの第一弾で、今後も衣食の観点からのアプローチが続く予定。著者は国際英言語学教授 ミネルヴァ書房刊 二九八頁 本体価格三、二〇〇円

太平記 創造と成長

長谷川 端著



森鷗外とその文学への道標 酒井 敏著

二十一年近くに渡って蓄積された著者の鷗外論から十八編を選び、「森鷗外と日清戦争」明治四十年代の小説「澀江抽簞」の三章で構成されている。作品の深い読み込みから出発し、綿密で幅広い調査に裏付けられた各論考は、



森鷗外の内部に自閉するものとなく、同時代の文学状況や、さらに時代状況そのものへも開かれてゆく。斯学の今日までの達成と

本学の出版助成金による (7面7段目へ続く)

MBA大学院 公開セミナー

竹中平蔵 経済財政・金融大臣 が講師に

日本経済の再生に向けて

社会人を対象に今年度開設したMBA大学院ヒジネス・イノベーション研究科は、公開で二回のエグゼクティブ・

セミナーを開催した。経済財政・金融担当大臣竹中平蔵さんを講師に招き、八月二十三日に催したセミナー(毎日新聞社との共催)には、中部経済界の経営者、実務者を中心に市民二百七十人が、院生とともに参加し、

熱心に聴講、活発な質疑応答を行った。大臣は「日本経済の再生に向けて」と題して講演した。

「日本経済は着実に回復の芽が出始めている」として、改革の前進の必要性を



講演する竹中大臣(名古屋キヤンパス431教室で)梅村院長(中)、小川学長(左)の案内でセンタービルの施設を見て回る竹中大臣(毎日新聞社提供)

総長、学長とも懇談

本学MBAにエール

竹中大臣は講演の前、梅村清弘総長・理事長、小川英次学長、中垣昇ヒジネス・イノベーション研究科長、学園理事らと懇談した。大臣は、ハーバード大学の客員研究員や准教授、慶応義

塾大学教授を務めた経験などから、本学のプロフェッショナル・スクールMBA大学院に強い関心を示し、「中部地方は製造業が盛ん。立派な高度専門職業人を育ててくださ

い」などと語った。



日本心理学会の理事長に 辻敬一郎教授が就任

社団法人日本心理学会と、同学会など四十一学会が加盟する日本心理学会で、基礎から応用まで諸領域の心理学部教授、比較心理学・実験心理学が

専門。「この分野の科学的・技術的水準の向上には、多岐にわたる領域

学会連合の両者の理事長に、辻敬一郎 研究者や専門実務者の会員約六千八百人の連携、協力が欠かせない。その実現に向けて学会の役割を着実に果たして

いきたい」と抱負を語っている。

初回は土方清さん(サークル社長) 流通業界の実情を語る



院生と市民が参加して開かれた第1回セミナー(円内は基調講演する土方社長)

第一回のエグゼクティブ・セミナーは、七月五日、サークルケイ・ジャパン社長の土方清さんを講師に開催した。土方さんは商学部経営学科OBで本学の同窓会会長、「コンビエンス業界の変遷と流通業界」をテーマに基調講演

を行い、経営革新の実態や今後合併競争が予想される業界の厳しい競争などについて語った。この後、院生と意見を交換質問に答えた。セミナーはオープン・フォーラム形式で行われ、一般市民も参加した。

伊藤誠教授が宝飾品の製造で技術賞 情報科学部メディア科学科の伊藤誠教授(写真)に日本機械学会 関東支部 から技術賞が贈られた。



指輪やブローチなどの宝飾品デザイナーが、専用ソフト

三宅なほみ教授の教育と研究をTV放映

情報科学部認知科学科の三宅なほみ教授の教育と研究を紹介する番組「未来の教室人の賢さを育てる 三宅なほみ」(写真)が製作され、スカイパーフェクトTVなどで放送された。



二十九分。番組では、日本で唯一、本学が学科として設けている認知科学が「人の賢さの仕組みを明らかにする」学問で、三宅教授がその第一人者であることや、「人の賢さを学び、システム化する」ユニークで協調的な授業風景などが紹介された。また、夫と同僚の三宅芳雄教授と若い時にカリフォルニア大学サンディエゴ校に留学、認知科学研究の先駆者、D・ノーマン教授のもとで励んだ研究の成果などが紹介された。

この番組は、110度CS放送や全国のケーブルテレビでも放送され、日本科学未来館を始めとする科学館でも視聴できる。詳しくはサイエンスチャンネルのホームページ(<http://sc-smn.jst.go.jp/>)。

新たな芸術の潮流

メディアアート

次々に意欲の作品発表展

メディアアートはコンピュータを始めとするデジタルメディア(媒体)やテクノロジーの発達とともに育ってきた若い芸術分野で、従来の芸術作品とは異なったアプローチから人間の五感や知性に訴求する作品を生み出し、現代芸術の一潮流となっている。二〇〇〇年に情報科学部第三の学科として設置したメディア科学科は、この新しい芸術表現を学ぶことができる「アート分野」を置いており、夏から秋にかけて、この領域を学ぶ学生や指導教員らが市民にアピールする積極的な作品発表を行った。



メディア科学科の学生たちが意欲的な作品を発表した「流展」

メディア科学科 映像/音/光 4年生の「流展」



全国から作品が寄せられた「グラフィックデザイン学生展」



メディア科学科の教員5人展

全国学生の未来警見

C・スクエアでグラフィックデザイン展

七月二十九日から八月二日まで名古屋市中区の名古屋市民ギャラリー矢田で開かれた「流展」(Flow)は、メディア科学科四年生による学外展で、映像や音、光を使ったインタラクティブな双方向的なインスタレーション(仮設展示)や映像、アニメーションなど八作品を発表。折から夏休み

みでもあり、親子連れや児童も来場し、実際に操作するな

ラフィックデザイン学生展(九月十六日~十月十一日)で、グラフィックデザイン教育に携わる産国の大学、短大、専門学校から一校一人学生を選んでもらい、その学生たちの作品による展覧会、中京大学からは「流展」にも出品していたメディア科学科四年生眞保賢一さんの作品「COM-PILATION OF NAGOYA」が選ばれた。

蝶々の八事



ライトアップされ夜も目立つ「八事の蝶々」

センタービル前 しやれた換気塔

名古屋キャンパス・センタービル前に、名古屋市営地下鉄4号線のお洒落な換気塔が完成し、通学する学生たちの目を引いている。

郷土玩具「八事の蝶々」をテーマにしたデザイン画を配し、

名古屋市中区の国際デザインセンター・デザインギャラリーで開かれた「Media Art A to Z」展(九月二十四日~二十九日)は、メディア科学科アート分野の教員五人によるメディアアート展で、この分野の特徴をアピールする展覧会だった。約七百人の来場者があった。

高さ三・五メートルの壁の二面に、夜間も照明で絵が浮かび上がるようにしている。「八事の蝶々」は、半紙で作ったチヨウを竹ひごにつけた玩具で、明治から昭和初期にかけて山歩き市民で賑わった八事の土産品だった。地元保存会の人たちの要望もあって換気塔にあしらわれた。

中本元教授に 名誉教授の称号

中本昌栄元法学部教授今年三月定年退職(に四月一日付で本学名誉教授の称号が授与された。称号授与は五十七人目。

中本元教授は、米田フシントン州立大学研究員などを経て、一九七五年法学部助教授、七六年教授、法学部長を務めた。



中本 昌栄氏

論文博士

学位論文「『狭衣物語』(流布本)と『下細』の研究」。

小川英次学長から九月二日に二人、九月三十日に一人の計三人に、博士の学位記が授与された。授与されたのは次のみなさん。

「博士(文学)」

中城 さとよさん

「博士(経済学)」

加藤 洋一さん

「博士(文学)」

李 曉春さん

「博士(経済学)」

課程博士

中京大学経営学研究所

課程 中京大学経営学研究科修士課程修了。30歳。学位論文「現代日本におけるNPP」

中京大学文学研究科博士課程満期退学。61歳。学位論文「現代日本におけるNPP」

中京大学経営学研究所

3人に博士の学位記を授与

学位論文「現代日本におけるNPP」

助教授 嶋 信宏氏



社会学部助教授の嶋信宏(しま・のぶひろ)先生は、7月25日逝去されました。39歳、1995年講師として採用、98年助教授、社会心理学を担当されました。

年度中に完成予定。センタービル前の山手通り下に鶴舞線八事駅と結ぶ新駅ができる。

場合は、校舎面積等で按分し
てある。

教育研究経費支出は、対前
年度比二億三、〇二二万円、
七・四％の減少であった。ま
た、管理経費支出は、前年度
に比し八、三一九万円の増加
であった。

3 借入金等利息支出
借入金に対する支払利息で
ある。借入金残高の減少によ
り、対前年度比五・一％減少
した。

4 施設関係支出
建物・構築物に対する支出
である。十四年度は名古屋学

消費収支計算書(第2表)

消費収支計算書は、消費収
入と消費支出の内容を示すと
ともに消費収支の均衡の有無
を明らかにし、学校法人の財
政の永続的な維持を図るため
のものである。

1 帰属収入

学校法人の負債とならない
収入をいい、返済義務の伴う
借入金、預り金を除いたもの
で、学生生徒等納付金、手
数料・補助金・資産運用収入
等をいう。対前年度比〇・〇
三％の増加であった。

2 消費収入

帰属収入から基本金組入額
を控除した額である。

3 消費支出

学校法人が消費する資産ま

舎14号館改造工事、豊田学舎
体育施設工事等を行った。

5 設備関係支出

機器備品・図書等の取得の
ための支出である。教育研究
用機器備品取得のうち主なもの
は、情報関係機器、体育関係
係機器備品、AV関係機器等
である。また、図書の十四年
度末現在の蔵書数は約一九
万一千冊である。

6 資金支出調整勘定

期末未払金は、十五年三月
末現在の未払金であり、十四
年度に資金の流れを伴わない
ので控除される。

たは用役の金額をいい、人件
費・教育研究経費・管理経費・
借入金利息等をいう。対前年
度比三、二〇二万円、〇・二
％の減少であった。この経費
のうちには、長期使用資産で
時の経過に伴い減価するもの
で、年度毎の償却手続きをし
て支出する減価償却額が含まれ
ている。十四年度では教育研
究経費に占める割合は三三・
八％である。

消費収支計算書の各科目の
構成比は第3表のとおりであ
る。

4 基本金組入額

施設・設備取得額から借入
金で取得した分と未払金を除
いた額、過年度未組入のうち

平成14年度 梅村学園 決算書

第4表 平成14年度 梅村学園資金収支計算書

(単位:千円)

収入の部			支出の部		
科目	予算額	決算額	科目	予算額	決算額
学生生徒等納付金収入	17,451,345	17,483,836	人件費支出	11,963,650	11,835,665
手数料収入	899,119	838,789	教育研究経費支出	3,662,084	3,397,496
寄付金収入	38,850	37,617	管理経費支出	1,537,341	1,372,480
補助金収入	1,895,016	1,939,688	借入金等利息支出	44,999	44,912
資産運用収入	113,040	118,024	借入金等返済支出	477,740	477,740
資産売却収入	8,825	8,825	施設関係支出	622,034	620,553
事業収入	192,350	198,447	設備関係支出	818,769	756,772
雑収入	744,479	755,964	資産運用支出	3,877,882	3,877,880
借入金等収入	90,088	90,053	その他の支出	838,864	828,571
前受金収入	3,065,298	3,254,613	予備費	24,686	
その他の収入	2,784,296	2,770,635	資金支出調整勘定	△1,334,595	△1,412,911
資金収入調整勘定	△4,496,401	△4,677,666	次年度繰越支払資金	15,022,629	15,789,445
前年度繰越支払資金	14,769,778	14,769,778	支出の部合計	37,556,083	37,588,603
収入の部合計	37,556,083	37,588,603			

第5表 平成14年度 梅村学園消費収支計算書

(単位:千円)

消費収入の部			消費支出の部		
科目	予算額	決算額	科目	予算額	決算額
学生生徒等納付金	17,451,345	17,483,836	人件費	11,424,279	11,284,563
手数料	899,119	838,789	教育研究経費	5,482,073	5,217,260
寄付金	44,830	58,897	管理経費	1,749,119	1,584,362
補助金	1,895,016	1,939,688	借入金等利息	44,999	44,912
資産運用収入	113,040	118,024	資産処分差額	63,931	55,117
事業収入	192,350	198,447	予備費	31,396	
雑収入	190,710	201,063	消費支出の部合計	18,795,797	18,186,214
帰属収入合計	20,786,410	20,838,744	当年度消費収入超過額	186,058	892,412
基本金組入額合計	△1,804,555	△1,760,118			
消費収入の部合計	18,981,855	19,078,626			

第6表 梅村学園貸借対照表(平成15年3月31日)

(単位:千円)

資産の部		負債・基本金・消費収支差額の部	
科目	金額	科目	金額
固定資産	61,465,547	固定負債	4,410,382
有形固定資産	42,860,973	流動負債	6,061,575
その他の固定資産	18,604,574	基本金	60,211,121
流動資産	17,142,916	翌年度繰越消費収入超過額	7,925,385
合計	78,608,463	合計	78,608,463

借入金返済等による組入額
恒常的に保持すべき支払資金
の額、建設引当特定資産等を
加えたものを基本金組入額と
する。

十四年度組入額は、当年度
分として二億八、一四七万
円、過年度分として二、五〇

〇万円、合計二億六四七万
円であった。
5、消費収入(支出)超過額
消費収入合計より消費支出

合計を差し引くと消費収入(支
出)超過額となる。十四年度
は二〇億六九二万円の消費収
入超過であった。

なお、学校法人梅村学園の
平成十四年度決算についても
同様に確定し、第4表、第5

表、第6表がそれぞれ資金収
支計算書、消費収支計算書お
よび学園全体の貸借対照表で
ある。

平成14年度の 決算について

理事 寺川 博

先般、中京大学の十四年度決算が確定した。その計算書のうち、資金収支計算書および消費収支計算書は、それぞれ第1表および第2表のとおりであるが、その概要を述べてみる。(梅村学園の決算書は11面に掲載)

資金収支計算書(第1表)

資金収支計算書は、当該会計年度の教育研究活動およびその活動に付随する、すべての収入・支出の内容、ならびに当該会計年度における支払資金の収入・支出のてん末を明らかにするものである。

収入の部

1 学生生徒等納付金収入
収入の中で、主要な部分を占める。十四年度における学生生徒等納付金は、一四四億二、二三四万円であり、前年度に比し一億八、一五五万円、一・三%の増加となった。学生総数は十四年五月一日現在一三、七九九人である。

2 手数料収入

このうち、九八・一%が入学検定料である。十四年度の検定料収入は七億一、九〇六万円であり、前年度に比し一億一、九五二万円、一四・三%の減少であった。

3 寄付金収入

特定公益増進法人としての寄付金や一般寄付金の収入である。前年度に比し三三〇万円減少した。

4 補助金収入

国および地方公共団体からの補助金収入である。このうち、私立大学等経常費補助金は六億六八八万円、前年度に比し一三二万円、〇・二%

第1表 平成14年度 中京大学資金収支計算書

(単位:千円)

収入の部			支出の部		
科目	予算額	決算額	科目	予算額	決算額
学生生徒等納付金収入	14,391,687	14,422,344	人件費支出	7,419,826	7,307,514
手数料収入	795,985	732,930	教育研究経費支出	3,126,555	2,892,687
寄付金収入	2,000	2,000	管理経費支出	1,103,990	983,583
補助金収入	573,967	615,278	借入金等利息支出	8,426	8,426
資産運用収入	79,100	83,728	借入金等返済支出	25,000	25,000
事業収入	183,635	189,620	施設関係支出	546,350	545,528
雑収入	26,000	35,493	設備関係支出	710,692	650,146
前受金収入	2,474,658	2,612,184	資産運用支出	3,750,135	3,750,134
その他の収入	1,997,430	1,999,545	その他の支出	1,066,147	995,287
資金収入調整勘定	△2,794,454	△2,817,380	予備費	7,320	
前年度繰越支払資金	11,576,639	11,576,639	資金支出調整勘定	△631,828	△681,235
収入の部合計	29,306,647	29,452,381	次年度繰越支払資金	12,174,034	12,975,311
			支出の部合計	29,306,647	29,452,381

減少した。この国庫からの経常費補助金は抑制傾向が続いており、昭和五十一年度に制定された「私立学校振興助成法」で経常的経費の1/2以内を助成するとされているが、本年度はその経常的経費に対する割合が五・六%と平成三

5 資産運用収入

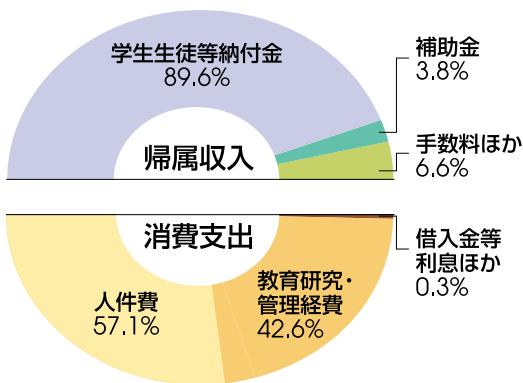
年度以降一〇%を下回っている。円、一二・七%の減少であった。このうち、受取利息収入が三四・七%を占めている。この受取利息収入は預金の低

第2表 平成14年度 中京大学消費収支計算書

(単位:千円)

消費収入の部			消費支出の部		
科目	予算額	決算額	科目	予算額	決算額
学生生徒等納付金	14,391,687	14,422,344	人件費	7,417,927	7,293,022
手数料	795,985	732,930	教育研究経費	4,538,604	4,305,630
寄付金	2,000	15,968	管理経費	1,254,037	1,133,618
補助金	573,967	615,278	借入金等利息	8,426	8,426
資産運用収入	79,100	83,728	資産処分差額	50,012	41,287
事業収入	183,635	189,620	予備費	14,418	
雑収入	26,000	35,493	消費支出の部合計	13,283,424	12,781,983
帰属収入合計	16,052,374	16,095,361	当年度消費収入超過額	1,418,368	2,006,912
基本金組入額合計	△1,350,582	△1,306,466			
消費収入の部合計	14,701,792	14,788,895			

第3表 構成比(中京大学)



支出の部

1、人件費支出
金利が続いており、近年は大幅に減少している。
6、事業収入
受託研究およびオープンカレッジ受講料の収入である。対前年度比一、四五七万円、七・一%の減少であった。
7、前受金収入
十五年度入学生の学生生徒等納付金は、前期分のおよそ半が十五年三月末日までに納入されるため、十四年度の収入とする。これは対前年度比一億八、〇二七万円減少した。
8、資金収入調整勘定
期末未収入金と前期末前受金は、現金収受が前年度または翌年度以降行われ、十四年度には資金の流れが伴わないので控除される。

専任教職員、兼務教職員、兼務職員の給与・退職金等で、対前年度比一億四、三九九万円、二・〇%の増加であった。十四年五月一日現在、専任教職員二八九人、専任教職員一六八人である。
2、経費支出
教育研究経費支出と管理経費支出があり、その区分については目的別に分けられ、総務・人事・経理、その他これに準ずる業務の経費、教職員の福利厚生のための経費、教育研究活動以外に使用する施設設備の修繕・維持保全に関する経費、学生募集のために要する経費等が管理経費支出であり、それ以外の教育研究活動に必要な経費を教育研究経費支出という。光熱水費支出等のように区分できない(11面1段目へ続く)

オープンキャンパス

どっと3,900人



④国際英語学部の教員に授業内容などを質問する女子高校生
⑤名古屋・センタービル内ガレリアで一時的く高校生や父母

前年をさらに上回る

高校生や父母ら 模擬講義が好評

初のIT施設見学も

大学のキャンパスを高校生らに開放し、中京大学生気分を体験してもらうオープンキャンパスが、七月二十一日に豊田キャンパスで、七月二十六・二十七日には名古屋キャンパスで開催された。学部数の多い名古屋キャンパスでは実施日を昨年の一日から二日間増やすことで、より充実に図った。

参加した高校生や父母は三日間で約三千九百人、前年に比べ四百四十人の増加となった。

目玉企画の一つ、模擬講義には二千五百人余が参加、十五学科二十六人の教員による熱のこもった講義を聴講した。今回初めて実施したスポーツ

施設見学ツアーも好評で、参加者は充実したプールやフィットネスなどの施設を見て、一様に驚いていた。

決算、予算ともに承認

父母会と同窓会

父母会役員会が五月二十八日、名古屋市内で開かれ、二〇〇二年度決算と二〇〇三年度予算を審議し、それぞれ全会致で承認した。

父母会の杉野邦廣会長、同窓会の土方清会長ら会議に出席した役員らは、会議の後、合同で懇親会を開催し、小川英次学長、梅村清弘総長らと大学と両会の発展、あり方などについて意見を交換した。

合同で懇親会

父母会の杉野邦廣会長、同窓会の土方清会長ら会議に出席した役員らは、会議の後、合同で懇親会を開催し、小川英次学長、梅村清弘総長らと大学と両会の発展、あり方などについて意見を交換した。

後輩たちの奨学支援 同窓会が 校友会カード発行



中京大学同窓会は、チェリー・スタア大手のユー・グループと提携し、「マスターカード付き」中京大学校友会カード（写真）を同窓生を対象に発行する。

カードを利用すると、利用金額の一部（〇・三％）が提携手数料として同窓会に還元され、「中京大学同窓会奨学金」基金に組み込まれる。カード使用の特典などは、他のカードと同じで、特定日にユニーやユー・ストアなどで買い物すると割引引きがある。

校友会本部は、「後輩の奨学支援のためにもカードの利用を」と呼びかけている。

問い合わせは校友会本部電話〇五二八三五七一一四〇へ。

父母のキャンパス見学会 今年は3,4年生対象

大学祭期間中の十一月初めに父母の皆さん（今年は三、四年次の父母）を対象に、キャンパス見学会を開催する。名古屋キャンパスは十一月二日、豊田キャンパスは十一月一日（土）の開催。いずれも午前十時三十分から午後一時まで受け付け、講演会参加は予約制などもある。主催する校友会本部（父母会事務局）は、「学業や学生生活就職などについて、父母の皆さんから直接、相談を受ける個別相談会（午後一、二時三十分）も開くので、ぜひご参加を」と呼びかけている。

2002年度 父母会決算

2002年4月1日～2003年3月31日（単位：円）

収入		支出	
前期繰越金	69,514,104	父母会開催費	20,623,205
父母会費	191,370,000	父母会開催準備費	1,369,377
受取利息	34,116	事務局運営費	3,505,673
その他戻入	32,000	会報発行費	3,509,103
		父母会奨学金	8,030,000
		通信費	8,469,359
		教育厚生費	13,453,997
		各役員・各会開催費	846,343
		入学辞退者返金	1,320,370
		各種遠征費補助	460,000
		雑費	265,825
		教育事業支援準備金	130,000,000
		次期繰越金	69,096,968
合計	260,950,220	合計	260,950,220

2002年度 同窓会決算

2002年4月1日～2003年3月31日（単位：円）

収入		支出	
前期繰越金	64,429,045	同窓会開催費	977,740
同窓会費	191,010,000	ホームcomingデー開催費	451,200
地域同窓会開催費	482,000	事務局運営費	3,025,199
同窓会館使用料	796,640	広告費	30,000
受取利息	22,855	会報発行費	8,972,770
その他戻入	72,000	通信費	29,268,314
その他収入	265,198	各種遠征費補助	1,759,240
		奨学費	16,852,600
		全国支部総会費	7,553,918
		会員・準会員記念品等	5,787,280
		名簿作成費	5,386,500
		入学辞退者返金	445,880
		同窓会会館維持費	804,375
		各役員会・各会開催費	2,854,453
		雑費	343,871
		教育事業支援準備費	110,000,000
		次期繰越金	62,564,398
合計	257,077,738	合計	257,077,738

今年も 朗報相次ぐ 本学の スポーツ

世界選手権 連続メダル

日本人初 室伏広治選手



ハンマー投げ 今回は銅

決勝進出を決めた後、ライバル選手の競技を見
る室伏選手(左)とコーチの室伏重信教授(右)
8月23日 勝亦紘一教授写す

陸上の第九回世界選手権・
男子ハンマー投げ決勝が、八
月二十五日、パリ郊外のフラ
ンス競技場で行われ、室伏広
治選手(体育学研究科博士課
程三年)が80.12の記録で銅
メダルを獲得した。前回二〇
〇一年エドモントン大会では
銀メダルに輝いており、日本
人選手として初めて世界選手
権二大会連続メダル獲得の偉
業を達成した。

室伏選手は六月のブラ八国
際で世界歴代三位、過去十五
年間では最高記録となる84.1
86をマークして、男子ハンマ
ー投げの頂点に立った。しか
し、世界選手権直
前の七月から腰痛
と右ひじ打撲のけ
がに苦しみ、練習
できない日々が続いた。パリ
入りしてから体調は悪く
痛みが残る体で予選、決勝に
臨んだ。

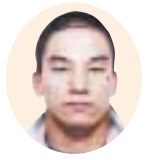
ハンデを背負った銅メダ
ル獲得だけに、技術面の充実
精神面の強さが光った。
コーチの実父、室伏重信体
育学部教授や、同コーチと
もに競技場で応援した勝亦紘
一体育学部教授らは、傷だら
けの体でよく頑張った。すこ
いことをやった」と室伏選手
の健闘を称えた。

アテネ五輪の陸上 日本代表第一号に

室伏広治選手は、メダル獲
得で日本陸連のアテネ五輪選
考基準を満たし、陸上の同五
輪日本代表選手第一号に内定
した。

ユニバーシアードで金 メダル

松田丈志選手(体1)



松田丈志選手

で、松田丈志選手(体育学部
一年)が1分57秒44の大会新
で優勝、金メダルを獲得した。
松田選手は宮崎・延岡学園
高校出身。昨年の釜山アジア
大会の同種目で銅メダルを得
ている。

高野連の表彰 本学OB3人

日本高校野球連盟は、今夏
開催した第八十五回全国高校
野球選手権記念大会の事業の
一環として地方大会功労者四
十七人を表彰した。
本学関係では、前福井県高
野連連盟長の坂下真雄さん(一
九六八年・体育学部体育学科

アルティメットの学生選手権 女子は二連覇 男子も準優勝



喜びでガッツポーズのアルティメットチーム

アルティメットの全日本学
生選手権で、本学女子チーム
に続き二連覇を達成、男子チ
ーム(フリップス)も準優
勝を果たした。
女子、男子とも中部・西日
本大会を無敗で決勝大会八
月二十三日・駒沢オリンピッ
ク公園)に進出。女子は大阪
体育大を173で下して二年
連続優勝を達成、男子は成蹊
大に1013で惜敗した。女子
MVPに松井美奈さん(体育
学部四年)、男子敢闘賞に鮫島
暁さん(同)が輝いた。
アルティメットはフライン
グディスクをパスでつなく競
技。アメリカで生まれ、日本
には三十年ほど前に入り、年々
プレーヤーが増えている。

スキーの森選手 優秀選手表彰

全日本スキー連盟は六月二
十八日、二〇〇二・二〇〇三
年のシーズンに活躍した成績
優秀選手を表彰した。
本学関係では、コンパイン
ドの体育学部体育学科一年森
敏さん(ワールドカップフ
位、世界ノルディック選手権
19位・団体6位)が表彰された。

体操

親子二代メダリストに 笠松昭宏選手(中京クラブ)も銅



笠松昭宏選手

今夏、海外で開かれた陸上
競技、体操の世界選手権大会
に、本学から現役三人(学部
二人、大学院生一人)、同窓
生二人、職員一人が出場した。

室伏広治選手の他に、体操
の笠松昭宏選手(豊田キャン
パス職員、中京クラブ)が日
本チームの一員として男子団
体総合で銅メダルを獲得した。
笠松選手は体育学部OBの笠
松茂さん(一九七二年ミュー
ンヘン五輪体操団体総合金メ
ダリスト)の長男。親子二代の
メダリストとなった。
出場者は他に、陸上が女子
やり投げ三宅貴子(一九九七
年体育学部卒、ミキハウス)、
女子ハンマー投げ綾真澄(二
〇〇二年体育学部卒、グロー
バリ)、競泳が平泳ぎ川越大
樹(体育学部二年)、体操が竹
中美穂(同一年)の各選手。



スポーツ指導者海外研修員に 林享さん(体研究科博2)

財団法人日本オリンピック委員会の
二〇〇三年度スポーツ指導者海外研修
員に、体育学研究科博士課程二年の林
享さん(写真)が選ばれた。
海外研修員制度は、日本のスポーツ
界を担う指導者を育成するのが目的。
林さんは十月一日から一年間の予定で
米国立カリフォルニア大学バークレー校
で研修を行っている。
バルセロナ、アトランタ、シドニー
と三度のオリンピックに日本代表の平
泳ぎ選手として出場、大学院ではスポ
ーツ生理学を専攻している
林さんは、出発前、「バ
ークレー校には世界トップレ
ベルの競泳選手が集まって
いる。どんなトレーニングが行われて
いるのか、じっくり見てきたい」と抱
負を語った。



知恵・工夫・努力の重要性を説く渡辺副社長

MBA大学院 言語表現学科

開設

国文学科改称 日本文学科

期待満帆に披露する会

見識高い職業プロに 日本語のエキスパートを育成

各界の500余人に総長、学長が挨拶

本学は、今春のMBA大学院ビジネス・イノベーション研究科開設と文学部改組(言語表現学科開設、国文学科の日本文学科への名称変更)を市民に広報・披露する会を、五月三十日に名古屋市内のホテルで開催した。

渡辺捷昭さん(トヨタ)が記念講演

日本は負けません

ものづくりの原点 人と組織の活性化(要旨)

最近、日本のものづくりに関して、中国など新興国の台頭や国内製造業の空洞化を理由に悲観的な見方が広がっている。しかし、私は、

知恵と工夫と努力があれば絶対に負けないと確信している。日本の製造業は、GDPの二五%、働いている人の二〇%、輸出の八〇%を占めるが、ここ数年その環境が大きく変わる

教育界、経済界を始めとする各界から五百人余の参加者があつた。式典では、梅村清弘総長と小川英次学長が、時代の要請に応え、MBA大学院は産官

学が連携して高度専門職業人の養成をめざし、言語表現学科は的確で正しい日本語能力の修得が目的と挨拶し、長谷川信義愛知副知事知事(代理)と西川俊男ユニー特別顧問から祝辞を受けた。加藤延夫愛知医科大学理事長、学



名誉博士第1号に 多賀 潤一郎さん

(化デン相談役)

小川学長から名誉博士の称号を受ける多賀さん(右)

本学は、五月三十日の式典・パーティーの席で、イビデン相談役多賀潤一郎さんに名誉博士の称号を授与した。

MBA大学院 開設にも貢献

学術文化の発展や本学の教育研究に寄与した人を称える

のほど空気がきれいになる」「人を絶対傷つけない」「情報の受発信基地になる」「乗ると健康になる」車を造るのを夢にしている。これらの夢はハイブリッド車、エアバツグ、カーナビ、マイナスイオンなどで徐々に実用化されてきている。

そうした中で、高コスト体質の日本が生き残るには、どうしても知恵と工夫と努力が重要になる。具体的には、世界で日本が最先端の「すり合わせ技術」をあくなき努力で進化させること。部品の設計を総合調整して製品ごとに最適な設計にする技術だ。言い換えると、「開発から生産までトータルな技術開発力を身につける」「コストを安くす



情報センター事務室 橋詰 正業 (はしじめまさたか) 名古屋大 学大学院 31歳



情報センター事務室 日高 智広 (ひたかともひろ) 静岡大 学大学院 29歳

新任の事務職員

6月1日付 部署氏名・学歴・年齢

「それを支える人を作る」の三点こそものづくりの原点だと思ふ。そのコストに関して私達は「ムタ」「ムラ」「ムリ」をなくす、ダラリの排除に努力している。私の担当職場で言えば、四つの革命だ。一つは、部品の種類や規格を見直す設計・技術革命。例えば、三十五種類あつた車内の吊り革を二種類にした。二つ目は

ために名誉博士の規程を新設多賀さんが第一号。多賀さんは、本学が一九八七年に公開講座一九九〇年に経営者講座をスタートさせた際、中部経済同友会の代表幹事として尽力され、経営者講座では長年、講師を務めた。経営者講座の産学共同のノウハウはMBA大学院の開設にも生かされ、多賀さんは客員教授として「経営戦略」を担当している。

